

補助事業番号：19-1-108

補助事業名：平成19年度 青少年の情操教育等 補助事業

補助事業者名：財団法人 日本交響楽振興財団

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

青少年の豊かな情操と創造力を養うため、すぐれた交響楽を提供し、もって文教、環境、その他の公益の増進に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

① 巡回公演

平成19年度の巡回公演は、13ヶ所・13公演を実施した。若年層から障害者・高齢者に至る幅広い年齢層を対象として、地方では聴く機会の少ない大規模編成の楽団の演奏による交響楽、協奏曲を提供した。また、交響楽の普及と音楽教育の一環として、演奏会場における指揮者、ソリストによる作品・作曲者の解説と楽器説明のほか、小・中・高校生を対象とした楽団員による楽器クリニックを実施した。また開催地の要望により開演前に、4～5名編成のロビー・コンサートを開催した。

公演一覧表 ①巡回公演

月日	開催場所	出演		
19.8/24	南相馬市民文化会館	東京交響楽団	円光寺雅彦	ヴァイオリン滝千春
8/25	六ヶ所村文化交流プラザ	東京交響楽団	円光寺雅彦	ヴァイオリン滝千春
8/26	棚倉町文化センター	東京交響楽団	円光寺雅彦	ヴァイオリン滝千春
9/6	和光市民文化センター	東京フィルハーモニー交響楽団	円光寺雅彦	ヴァイオリン川畠成道
9/25	栃木県総合文化センター	オーケストラ・アンサンブル金沢	井上道義	ヴァイオリン松山冴花 他
9/28	焼津市文化センター	オーケストラ・アンサンブル金沢	井上道義	ヴァイオリン松山冴花
9/30	伊豆市修善寺総合会館	東京ニューシティ管弦楽団	北原幸男	ピアノ斎藤雅広
10/7	身延町総合文化会館	新日本フィルハーモニー交響楽団	渡邊一正	ヴァイオリン千住真理子
10/8	塩尻市文化会館	新日本フィルハーモニー交響楽団	渡邊一正	ヴァイオリン千住真理子
11/23	舞鶴市総合文化会館	関西フィルハーモニー管弦楽団	藤岡幸男	ピアノ関本昌平
12/22	豊岡市民会館	関西フィルハーモニー管弦楽団	小松一彦	ピアノ及川浩治
20.1/13	姫路パサナソスホール	大阪フィルハーモニー交響楽団	山下一史	ソプラノ尾崎比佐子
3/16	岡谷市文化会館	新日本フィルハーモニー交響楽団	北原幸男	ヴァイオリン川畠成道
	合計 13 公演			

② アマチュア・オーケストラの演奏活動

全国の競輪場の所在する都市を優先して、アマチュア・オーケストラが所在する地域の住民を対象に、平成 19 年度は全国 6 ヶ所・8 公演を実施した。入場料は、無料または低料金で地元の多くの人々が来場した。地元でのアマチュア・オーケストラの人気は高く、各開催地とも演奏会は盛況で家族連れが多く聴衆が楽しめるが曲目を提供した。

公演一覧表 ②アマチュア・オーケストラの演奏活動

月日	開催場所	楽団	指揮	独奏
19.5/27	倉敷市民会館	倉敷管弦楽団	曾我大介	-
7/21	神奈川県立青少年センター	神奈川県青少年交響楽団	戸塚克郎	-
10/7	長良川国際会議場メインホール	岐阜県アマチュアオーケストラ連盟	井村誠貴 他	-
10/27	山形市民会館	山形フィルハーモニー交響楽団	靱山和明	語り 熊倉一雄
12/2	前橋市民文化会館	群馬シティフィルハーモニーオーケストラ	佐藤寿一	オルガン 鈴木隆太
12/23	神奈川県立音楽堂	神奈川県青少年交響楽団	立石洋介	ピアノ 松村佳子
20.2/3	富山・オーバードホール	富山シティフィルハーモニー管弦楽団	土井浩	ピアノ 丸山美由紀
	合計 7 ヶ所 8 回			

(2) 成果

- ① 巡回公演は有名な大規模編成の楽団による演奏会が、年 1 回程度の開催事情と、名曲を低料金で身近に聴ける利点から、地方の関心度は高い。ここ数年は若年層の家族連れの来場増加が顕著である。巡回公演の趣旨が至当しているためか障害のある方々、高齢の方々の来場も増え、幅広い層の交響楽への深い理解がみられる。

演奏会の内容は指揮者、ソリストによる曲目・楽器解説のほか、歌唱の全員合唱など、来場者も楽しめるプログラムが好評を博している。また、若年層には生演奏が情操教育に効果があることから、地元主催者・自治体・教育関係者から高い評価を受けている。

- ② アマチュア・オーケストラの演奏活動は、7 公演ともほぼ満員の盛況であった。地域に密着した市民参加型の公演であり、地元音楽ファンの拡大という面で十分な効果がみられる。アマチュア・オーケストラの財政事情もあり、全国のアマチュア・オーケストラから開催要望が多い。

巡回公演とアマチュア・オーケストラの演奏活動の全国的な展開により、競輪公益資金が社会生活に大きな役割を果たしているとの認識と理解が、地域の人々へ浸透してきている。

2. 予想される事業実施効果

交響楽の演奏会に接することの少ない地域の人々にとって、低料金でオーケストラの生演奏を聴く機会を与える巡回公演は、わが国の文化向上に大きく寄与するものと予想される。

3. 本事業により作成した印刷等

- ①巡回公演 特になし
- ②アマチュア・オーケストラの演奏活動 チラシ・ポスター・プログラム

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名 : 財団法人 日本交響楽振興財団
(ザイダンホウジン ニホンコウキョウガクシンコウザイダン)
住所 : 101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-3-2 第二亀田ビル
代表者 : 会長 秋元 勇巳 (アキモト ユウミ)
担当部署 : 事務局
担当者名 : 小林 正人 (コバヤシ マサト)
電話番号 : 03-3253-2032
Fax 番号 : 03-3253-0566
E-mail : nihon@symphony.or.jp
URL : <http://www.symphony.or.jp>